

大学祭のご挨拶

豊橋技術科学大学 学長 寺嶋一彦

第45回の大学祭開催おめでとうございます。

コロナ禍においては、オンライン化が進展し、便利な側面も発見できましたが、大学祭の開催にあたっては、対面実施が皆さんの希望するところであり、学生諸君の強い思いと努力により対面実施が実現し、本当に良かったです。

大学祭は学生諸君の自主的な活動であり、安全と安心とを確保しながら、いかにイベントを企画していくか、またマネジメントをどのようにするか、そして、学生や地域の人がいかに楽しんでもらえるかなど、普段の学業では経験できない要素がたくさんあります。

皆さんは、普段は講義に加え、実験、実習、さらに4年生になると研究があり、大変忙しい生活をされていることと思います。しかし、そうした中で、課外活動にも力を入れた経験は、精神力、感性力、知力、体力を鍛えることができ、大学生活を実りあるものにすると共に、社会に出てからの活動源ともなります。研究や技術開発をする上でも、自主性や創造性、協調性の涵養に役立ちます。また、仕事で行き詰まった時、学生時代に自主的に頑張ったことを思い出し、心の支えにもなります。

私も学生時代には、大学祭で柔道部として餅つきをし、あんこときなこ餅を販売しました。社会に出てからも時々、懐かしき青春時代の1頁として思い出します。

最後になりますが、地域、企業、教職員の方々の様々な支援があってこそこの大学祭開催であり、この場をお借りして深く感謝申し上げます。本年の大学祭が皆様のよい思い出となることを祈念し学長の挨拶とします。